

31. 北野工房のまち

きたのこうぼうのまち

兵庫県 神戸市

●震災後、市・住民・民間企業の協働により、地場産業の復興に寄与する施設として活用

概要

用途： 体験型工房施設（産業・観光振興施設）
廃校理由： 地区の高齢化による児童数の減少
廃校年： 平成8年
旧学校名： 北野小学校

建物

構造： 鉄筋コンクリート造3階建て
建築面積： 708㎡
延床面積： 2,061㎡



財源

整備： 市の一般財源
運営維持管理： テナント賃貸料、駐車場料金等

運営主体

名称： 神戸市都市整備公社
形態： 財団法人

運営状況

主な利用者： 観光客
利用者数： 822,900人／年（平成13年度）

調査担当者のコメント

- 震災復興の中で、市と住民、企業の協働により、施設の活用方針を立て、大きな成功を収めた事例。
- 校庭が観光バスの駐車場であることから観光の拠点となっており、また、本施設限定のオリジナル商品を扱っていることから、多くの観光客でにぎわっている。また、廃校活用によりメディアの注目を浴びたことも、大きな成功の要因のひとつとなっている。

管理者から一言

- 平成10年7月より“神戸文化の発祥地”ともいえるエリアで、オリジナリティあふれる神戸ブランドを創って見せ（魅せ）ながらご提供しており、また来館者自身が制作体験をしていただくメニューもご用意しております。平成15年夏（8月予定）にはリニューアルを行い、さらに魅力ある「工房のまち」づくりを進めていますので、ぜひともお立ち寄りください。

場所・連絡先

住所： 兵庫県神戸市中央区中山手通3丁目17番地
アクセス： 新幹線新神戸駅より地下鉄三ノ宮駅下車、徒歩15分
Tel/Fax： テレホンサービス：078-306-5548
駐車場予約：078-242-7631／078-242-0867
事業に関するお問合せ：078-322-5332／078-322-6074（神戸市産業振興局工業課）
HP： <http://www.kitanokoubou.ne.jp/index.asp>



○ステンド
グラス
を入れた
階段



○神戸の街並みに似合うモダンな外観



○工房の様子（紙すき作業風景）

○1教室を1企業が工房として活用

○1階は菓子、2階はクラフトを中心とした店舗配置

